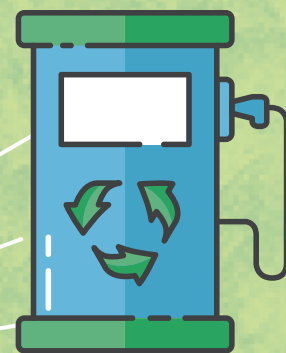


独立行政法人
自動車技術総合機構 交通安全環境研究所



令和5年度 講演会



カーボンニュートラル社会への
選択肢となる自動車の実現を目指して

日時

2023年 **6/8** **木**

13:30~17:25 (開場13:00)

参加費無料・事前登録制

お申込方法

- 交通安全環境研究所のホームページから事前登録をお願いいたします。
- 事前登録時に、参加方法を「会場/オンライン配信」から選択可能です。
- 会場にて参加される方は、先着順のため、定員に達した場合は、オンライン配信での参加となります。

お申込締切 6月6日(火)17時まで

<https://www.ntsels.go.jp>



お申込方法・その他詳細はホームページをご覧ください。

会場

東京大学
伊藤国際学術研究センター
(東京都文京区本郷7-3-1)

及びオンライン開催
(ハイブリッド開催)

東京メトロ丸の内線「本郷三丁目」駅 徒歩8分 /
千代田線「湯島」駅又は「根津」駅 徒歩15分 /
都営地下鉄大江戸線「本郷三丁目」駅 徒歩6分



参加方法

会場参加

会場にて参加される方は、申込受付完了メール(印刷、スマホ画面)を受付にて、ご提示ください。

WEB参加

お申し込みいただいたメールアドレス宛てに後日、視聴用URLを送付いたします。当日は指定のURLよりアクセスいただくとご視聴いただけます。なお、当日の配信は定刻の10分前頃より開始する予定です。事前にアクセスいただき、映像や音声が入るかどうか確認をお願いいたします。

お問い合わせ

令和5年度交通安全環境研究所 講演会事務局

TEL: 03-5966-5778 E-mail: ntsel-kouen5@stage.ac



交通安全環境研究所
National Traffic Safety and Environment Laboratory

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

交通安全環境研究所講演会のご案内

近年、気候変動の影響により、自然災害が激甚化・頻発化するなど、地球温暖化対策は世界的に喫緊の課題となっております。我が国では、2050年のカーボンニュートラルの実現を宣言し、さらに温室効果ガス削減目標として、2030年において、2013年度から46%削減することを目指すこととしております。

また、欧州においては、電動化の動きが加速しておりますが、e-fuelをはじめとした合成燃料利用に限り、内燃機関の新車販売を容認するなど、カーボンニュートラルの実現に向けた動きが世界的にも加速化・活発化しております。

これまで当研究所では、大気汚染や地球温暖化対策として、自動車の排出ガスや燃費の測定方法に関する研究を行い、排出ガス・燃費基準の高度化に貢献して参りました。今後は、国連の自動車基準調和世界フォーラム(WP.29)におけるライフサイクルアセスメント(LCA)の検討を主導することや合成燃料車の安全・環境性能の確保を検討することなど、実効性のある環境対策を進めることが重要であると認識しております。

交通安全環境研究所では、多くの皆様に私どもの活動についてご理解をいただくため、特定分野のテーマを設定した講演会を毎年開催しております。令和5年度は、「カーボンニュートラル社会への選択肢となる自動車の実現を目指して」をテーマに掲げ、Euro7の動向、合成燃料や燃料電池自動車の評価方法等をはじめとしたカーボンニュートラルの実現に向けた研究について、ご紹介させていただきます。

ご参加いただく皆様から忌憚のないご意見をいただくことにより、交通安全環境研究所の活動をさらに充実・発展させ、社会的な期待と信頼に応えていく所存でございます。

自動車の環境分野における専門家の方から一般の方まで、幅広い方々のご来場及びご視聴を心よりお待ちしております。

令和5年4月

独立行政法人自動車技術総合機構 交通安全環境研究所長 松田 敦

令和5年度 交通安全環境研究所 講演会 カーボンニュートラル社会への選択肢となる自動車の実現を目指して

プログラム

※講演内容・講演者は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

13:30~13:35 事務局連絡

13:35~13:40 開会の挨拶 交通安全環境研究所長 松田 敦

13:40~13:50 カーボンニュートラルに関する環境研究部の取組み
環境研究部長 新国 哲也

13:50~14:30 招待講演1 カーボンニュートラルに向けた国土交通省自動車局の取組み
国土交通省 自動車局車両基準・国際課 国際企画室長 佐藤 健二 氏

14:30~14:55 講演1 カーボンニュートラルと内燃機関搭載車
環境研究部 研究員 川原田 光典

14:55~15:20 講演2 Euro7 - New proposal for vehicle emissions type approval in Europe -
Dr. Ricardo Suarez-Bertoa Scientific Project Officer European Commission Joint Research Centre

15:20~15:50 休憩

15:50~16:30 招待講演2 未来への電動化の貢献
東京電機大学 未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 教授 吉本 貫太郎 氏

16:30~16:55 講演3 バッテリーの耐久性に関する国際基準等策定への取組み
環境研究部 主席研究員 奥井 伸宜

16:55~17:20 講演4 FCVの水素燃料消費率・一充填走行距離の試験法について
環境研究部 主席研究員 小鹿 健一郎

17:20~17:25 閉会の挨拶 理事 坂本 一郎

お願い

- ビデオ・写真・レコーダー等による撮影および録音はご遠慮ください。
- 講演中の携帯・パソコンの使用はご遠慮ください。
- 全館禁煙となっております。
- ゴミはお持ち帰りください。
- アンケートへのご協力をお願いいたします。

お申込方法

事前登録は右記ホームページよりご確認ください。

<https://www.ntsels.go.jp>

検索

お問い合わせ

令和5年度交通安全環境研究所 講演会事務局 TEL: 03-5966-5778 E-mail: ntsel-kouen5@stage.ac

